

転んだら何かをつかんで 立ち上がれ!

～東北の暮らしの知恵を復興ビジネスへ～

東日本大震災後、女性支援の必要性を実感し、宮城県登米市を拠点に女性センターを立ち上げた、足立千佳子さん。被災した女性たちによる手仕事「編んだもんだら」をプロデュースするなど、女性の支援活動に取り組んでいます。

被災した人々の思いや夢に寄り添い、立ち上がるための仕組みづくりに奔走する足立さんの取り組みを通し、復興に必要とされる視点や熊本のまちづくりについて、ともに考えてみませんか。



講師

足立 千佳子さん

(特定非営利活動法人まちづくり政策フォーラム 理事・特定非営利活動法人とめタウンネット プロジェクトリーダー)

東日本大震災後、登米の被災地支援活動「さざぼざ」プロジェクトを担当。被災地支援グッズのアクリルかわし「編んだもんだら」や、農村と都市をつなぐコミュニティカフェ「うれしや」をプロデュース。2018年4月からとめタウンネットが開設・運営している「とめ女性支援センター」のセンター長に就き、女性が生き生きと活躍する地域づくりに取り組んでいる。

日時

平成30年11月17日(土)
13:30～16:00(受付13:00)

会場

くまもと県民交流館パレア 9F
会議室1(熊本市中央区手取本町8-9)

入場

無料 定員 50人(先着順)

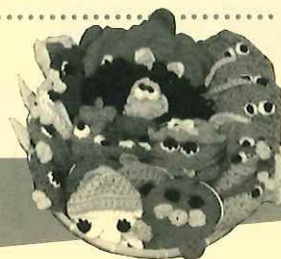
内容

事例紹介/復興・まちづくりワークショップ

託児

対象は1歳～未就学児(無料)。定員10人(先着順)
11月7日(水)までに要事前申し込み。

洗剤いらずのエコタワシ「編んだもんだら」。津波被害を受けた女性たちの生活再建ツールとして、立ち上がったプロジェクトです。



9月18日(火)受付開始



主催・申し込み

くまもと県民交流館パレア
男女共同参画センター
後援:熊本日日新聞社

TEL.096-355-1187(月～金 9:00～17:30)

FAX.096-355-4318(24時間受付)

ホームページからも申し込みOK →

<http://www.danjyo.pref.kumamoto.jp/>

[申込フォーム]



※申込の詳細は裏面をご覧ください。

転んだら何かをつかんで 立ち上がれ!

～東北の暮らしの知恵を復興ビジネスへ～

2018
11/17(土)
13:30～16:00
(受付 13:00)
入場無料

お申し込み

<https://goo.gl/forms/HMSngyhlijLqyq2Y2>

FAXでもお申し込みできます。



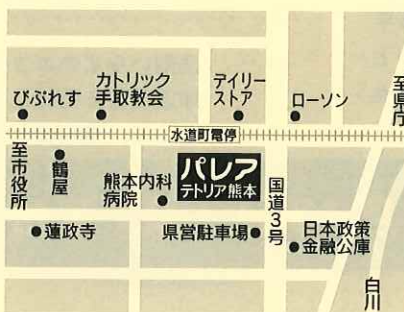
参加申込書

ふりがな 氏名		年齢	歳	所属	
住所	〒 -				
電話番号	e-mail				
託児	あり・なし	*1歳～未就学児対象 *託児をご希望の方は、「託児のご案内」を郵送しますので、住所の記入をお願いします。			
	お子さんのお名前	性別	年齢		
	住所	〒 -			

※お申し込みいただいた個人情報は、センターで適正に管理し、本講座の目的のみに使用します。

【お申し込み先】

FAX.096-355-4318
(24時間受付)



会場案内

くまもと県民交流館パレア
(熊本市中央区手取本町8-9)

※パレアは、鶴屋東館の上、9・10階にあります。
※バスまたは市電利用の場合、水道町または通町筋でお降りください。
※専用駐車場はありません。車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。



くまもと県民交流館パレア
男女共同参画センター

TEL.096-355-1187(月～金 9:00～17:30)

FAX.096-355-4318(24時間受付)

〒860-8554 熊本市中央区手取本町8-9 鶴屋東館9・10階

ホームページ <http://www.danjyo.pref.kumamoto.jp>